

# ARTS for HOPE 活動報告書

2015年7月31日-8月2日

岩手県滝沢市 国立岩手山青少年交流の家  
アートキャンプ ～ 森のアート海のゲイジユツ ～

mori umi  
2015

国立岩手山青少年交流の家で、今年で4年目となる東北の子どもたちのアートキャンプ『森のアート海のゲイジユツ』を開催しました！今年は大槌、大船渡、陸前高田、気仙沼、石巻、女川、仙台、名取、亘理、山元、角田、福島、郡山から70名の子どもたちが集結！デブキッズたちもたくさん参加してくれ、手話通訳を交えたプログラムとなりました。



大型バス乗って岩手、宮城、福島の各地から集まった子どもたち。ときどきわくわくのご対面です



常連ボランティアさんのほか、地元の学生ボランティアさんもたくさん集まりました！



今年の森海のテーマは「色」。1日目のアートワークショップでは、日本の伝統色を自分たちで作るところからスタート！絵の具の調合に真剣な表情の子どもたちでした



1日目

植物のなまえがつけられた日本の伝統色。完成した絵の具で描いた絵には、どことなく雅な雰囲気が広がりました



初対面の子どもたちに少しでも早く仲良くなってもらいたい！と企画した各チーム対抗のパフォーマンス対決。音楽、寸劇、相撲等々…。各チームの個性が光りました



一致団結が不可欠なパフォーマンス。ボランティアリーダーや仲間との距離もぐっと縮まります。数時間前に突然出されたお題にしっかり応える子どもたちの力はすごい！



投票で最優秀チームが決定！



2日目は鞍掛山登山に挑戦！自然の中にはどんな「色」があるか、観察しながら歩きます



目の前に広がるのは岩手山の雄大な景色！仲間との登頂を目指し、大きい子が小さい子を励ます場面も。力を合わせて一歩一歩登ります

頂上に到着！「つらかったけど最後まで登って良かった！」  
「てっぺんの景色がとっても綺麗だった！」と  
達成感いっぱいのこどもたち。本当によく頑張りました！



頂上で仲間と頬張るおにぎりは最高です



下山のあとはスイカと水鉄砲で  
リフレッシュ！





2日目のアートワークショップでは、採集した自然物を使った“ネイチャーアート”に挑戦。普段何気なく見ている自然の中に大きな発見があったようです。各チーム、作風が異なるとっても素敵な作品が完成！  
続いて植物のキャンドルづくりにも挑戦しました



夜は子どもたちが作った植物の灯りの点灯式。  
灯りが灯ると子どもたちから静かな歓声が沸き起こりました



会場を盛り上げるのは、スタッフとボランティアメンバーからなる  
即席の音楽隊、ARTS for HOPE楽団！！素敵な演奏に子ども  
たちは目を輝かせながら聞き入っていました



ナイトハイキングでは流れ星に遭遇！





3日目



あっという間の3日間。アートや自然の中にたくさんの発見があったこと、友だちがたくさん出来て嬉しかったこと、参加出来て嬉しかったこと…。一生懸命伝えてくれた感想、書き留めてくれた感想には、一人一人の心の中に大切な宝物が出来たことを教えてくれました



住む場所も学年も違い、聴こえることも聴こえないことも違い、いつもは何かしらの境界線があって出会うことのない70人の子どもたちが、2泊3日という短い時間の中でお互いを知り、助け合い、仲間になりました



再びバスに乗ってそれぞれの住む町へ。またいつかここで成長した子どもたちと再会できますように…

